

# 安心でできる老後の居場所を確保。

平成17年1月からご入居された

森 文子様

## たっぷり時間で

## 趣味三昧の日々

「見合い写真だけん、キレイに撮ってくださいよ(笑)」と笑い飛ばした森さん。子どもころから好奇心旺盛で積極的。どんなに歳を取っても、この性格は変わらないと元氣にお話しされます。

そんな森さんが「グランガーデン熊本」に入居したきっかけは、三年前にご主人を亡くされたこともありですが、これからの世の中を考えると、自分の安心できる老後の居場所は自分で確保しておく必要があると常々感じていらつしやったからです。「厚生労働省の方針で、今後は高齢者が長期に入院できる病床数は大幅に削減されていきます。それは何を意味するかという点、これからは医療依存度の低い患者は、病院ではなく、在宅も含め、老人保健施設やケアハウスに移ってもらう方針だということ。そんな中、タイミングよく「グランガーデン熊本」のことを知り、入居を決めました。ここなら九州電力グループの経営で介護付ですから安心して老後の生活を楽しめると思いました」とお話ししてく

ださいます。入居後の暮らしも期待を裏切ることなく、すべての点で満足しているとのこと。

森さんは毎食レストランで食事し、快適な大浴場を利用し、自分の時間をたっぷり確保しているそうです。囲碁をはじめ、パソコン、医療記事の精読、クラシック音楽の鑑賞、テレビ体操、エクササイズ室利用など大忙し。特に囲碁は週4日碁会所に出向き腕を研かれ、先日五段の昇段試合に合格されたばかり。コーラス、卓

球、麻雀も大好きですが、時間が足りないと残念そう。

「入居者の皆さんとわいわいガヤガヤするのもいいし、部屋で好きなことに夢中になるのもいい。とにかく自分のペースで思い通りに暮らせるのがこの一番の魅力です。主人も「結構なこと」と苦笑いしているでしょうね(笑)。時間をやりくりしてもっと色々なことにチャレンジしたい」と森さんのパワーは尽きることがありません。

